



日付	名前
月 日	

問題

次の文章を、まず声に出して読みましょう。その後、問題に答えましょう。

春のわか葉や新緑の森の美しさとともに、夏の濃緑がすんだ後の秋の林のもみじの景色も、いずれおとらぬ①自然のほこりです。日本にはむかしから

②もみじの名所が多く、また、いたるところにもみじを見ることがができます。

関東では日光や塩原、関西では京都の嵐山、高尾などは有名なものです。いったいどうして木の葉がそんなに赤くなるのかと言いますと、それは【 】になると急にすずしくなる、その気候の変化のために、葉緑素が次第に変わってきて、葉の中の細ぼう内に紅色の液体ができますからです。

③もみじの美しさは、植物そのものの種類と、その発生の状態とでそれぞれことなりますが、一面には付近の景色にも左右されるものです。青々とした松やもみじなどの常緑じゆの間にそまったもみじは、色の配合で、紅色がきわだって、てりはえ、また、湖やぬまやけい流を前にしても、やはりいちだんと、美しく見えま

(本多静六作「森林と植物と動物」より)

1 ①の「自然のほこり」として挙げられているものを全部書きましょう。

2 ②の「もみじの名所」について書かれている文に―線を引きましょう。

3 文章の中の【 】に入る季節を書きましょう。

4 ③の「もみじの美しさ」について書かれた次の文から、合っている内容のものを
選びましょう。

ア 植物の種類と、その発生の状態とだけで、美しさはことなる。

イ 植物の種類と、その発生の状態に加え、付近の景色によっても美しさは
ことなる。

ウ 付近の景色がことなると、もみじの美しさもことなる。